

**平成28年度
教育委員会点検・評価報告書**

～平成27年度活動実績～

平成29年3月

四万十市教育委員会

点検及び評価の概要

平成20年4月1日に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正において、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うことが義務付けられました。

この教育委員会の点検・評価については、教育委員会の効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、教育委員会自らが、①毎年、②教育長及び事務局の事務執行を含む教育委員会の事務の管理執行の状況について、③教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ、点検・評価を行うこととし、④その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされました。

この法律に基づき、平成27年度の教育委員会活動の取組み実績について、自己点検・評価を行うこととし、また、評価内容の客観性を確保するため、教育に関する学識経験者のご意見を頂き、「平成28年度教育委員会点検・評価報告書(平成27年度実績)」としてまとめ公表することとしました。

四万十市教育委員会では、これまでに学校教育の充実、教育改革の定着と推進、生涯学習の充実と推進、青少年の健全育成、人権教育の推進、芸術・文化・スポーツの振興などに取り組んできました。

この度の教育委員会の点検・評価制度の実施により、教育委員会自らが事後にその成果や課題を再確認することで、今後の施策改善に反映させるとともに、目指すべき方向についてより具体的なそして効果的な教育行政の推進を図ることとしています。

平成29年3月

四 万 十 市 教 育 委 員 会

平成28年度（27年度対象） 四万十市教育委員会 評価シート

1 自己点検・評価

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議	①開催状況	・定例会を会議規則で定めたとおり毎月1回開催、臨時会を6回開催した。	4
		②運営上の工夫	・議案、資料を事前に配布し、情報交換を行えるよう努めた。 ・教育委員会前後等の時間を利用し、協議や報告事項の確認を行った。	4
	(2) 教育委員会と事務局との連携		・適宜、協議を行うなど情報交換、意見交換を行った。より一層の連携を図るために資料収集、情報交換に努めた。	4
	(3) 教育委員の自己研鑽		・県教委並びに幡多地教連主催の合同研修会等に積極的に参加し、当市の教育行政に反映できるよう自己研鑽に努めた。	3
	(4) 支援・条件整備	①□学校訪問・支援	・7月から10月にかけて25校（小学校14校、中学校11校）の学校を訪問し、学校の状況把握並びに意見交換を行った。	4
		② 所管施設訪問・支援	・小中学校の卒業式、運動会に出席し、祝辞等を行った。 ・各委員が必要に応じて所管施設等の訪問を行い意見交換を行った。	3
		③ 広報・情報公開	・市広報に市教委だより等を掲載し、市教委の取り組み状況等を周知した。	4
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 教育行政の基本的な方針に関すること		・平成27年度教育行政方針を策定した。	4
	(2) 教育委員会規則等の制定又は改廃に関すること		<制定> ・四万十川ウルトラマラソン歓迎案内看板作製業務委託業者選定委員会設置要領 ・四万十市立学校給食センター調理等業務委託プロポーザル審査委員会設置要領 ・四万十市立学校給食センター調理等業務委託募集要項 ・四万十市立図書館管理運営等業務委託プロポーザル審査委員会設置要領 <一部改正> ・四万十市教育研究所の管理及び運営に関する規則 ・四万十市教育委員会事務執行基本規程 ・四万十市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則施行細則 ・四万十市立学校給食センター設置及び管理に関する条例施行規則 ・四万十市立小学校及び中学校スクールバスの運行及び管理に関する規程 ・四万十市立図書館運営規則 ・四万十市立郷土資料館の設置及び管理に関する条例施行規則 ・西土佐ふれあいホール設置及び管理に関する規則 ・四万十市教育委員会職員の職名に関する規則 ・四万十市教育委員会公印規則 <廃止> ・四万十市立図書館図書整理奉仕員の設置に関する規則	4

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
2 教育委員会が管理・執行する事務	(3) 学校その他の教育機関の設置及び廃止等に関する事		<用途廃止> ・藤ノ川小学校用地の一部	4
	(4) 職員の任免その他の人事に関する事		・教育長職務代理者の選任並びに事務局各所属における適切な任命等による人事配置が行われた。 ・非常勤特別職員の委嘱及び任命	4
	(5) 議会の議決を経るべき議案の原案決定に関する事		<条例（一部改正）> ・四万十市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例 ・四万十市立図書館協議会条例及び四万十市非常勤特別職員の報酬及び費用弁償支給条例 <指定管理者> ・安並運動公園有料公園施設 ・安並運動公園運動広場夜間照明施設 ・安並運動公園テニスコート夜間照明施設 ・具同体育センター ・あいのさわテニスコート ・四万十市立文化センター ・玉姫さくら会館 ※四万十市立中村小学校学童保育施設除く ・四万十市立図書館（西土佐分館を含む） ・歴史民俗文化の里権谷せせらぎ交流館 ・宮地集会施設 <教育予算の見積もり決定> ・教育委員会事務局各課の予算についての確認	4
	(6) その他教育委員会が管理・執行する事務		・平成27年度(平成26年度活動実績)教育委員会点検・評価報告書の策定 ・スクールミールにしとさ調理業務の外部委託	3

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
<p style="text-align: center;">3 管理・執行を教育長に委任する事務</p>	<p style="text-align: center;">(1) 学校教育に関すること</p>	<p style="text-align: center;">①教育内容・体制の充実</p>	<p><学力向上対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県教育版地域アクションプラン等を活用し、市内の小中学校を四万十市の教育改善に向け「オール四万十」として研究推進校の指定し、学校長のリーダーシップによる授業改善に向けた取り組みや特色ある教育活動の推進など学校の主体的、自立的な取り組みを支援し、学校力・授業力の向上を図った。 ・「全国学力・学習状況調査」、「県版学力定着状況調査」、「到達度把握調査」を実施し、校内研究代表者会及び教育研究所において分析した結果をもとに授業改善を行い、基礎学力の定着に努めた。 ・各校において、帯タイムの活用や家庭学習へ取り込んだ。また、積極的に読書活動も推進した。 ・小学校3年生に国語辞典、中学校1年生に英和・和英辞典を一人一冊配布し、活用することにより基礎学力の定着を図った。 ・外国語指導助手（ALT）を2名増員（中村地域4名、西土佐地域1名 計5名）し、小・中学校に派遣を行い英語教育の充実に努めた。 <p><不登校対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校等生徒指導上の課題に対応するためスクールソーシャルワーカーを4名配置して、児童生徒、保護者の相談支援、校内体制の支援に努めた。 ・研究員1名と不登校児指導員3名を配置し、学校と連携して不登校児の家庭での学習や教育支援センター（ふれあい教室）での学習の支援に努めた。 ・教育研究所を拠点に、教育相談を実施するためのスクールカウンセラーを配置した。 <p><いじめ防止対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・四万十市いじめ問題対策連絡協議会を開催（3回）し、いじめ問題等の実態把握、情報交換、防止のための方策等について協議を行った。 ・いじめをなくすために、子どもたちが自ら考え、自ら行動をおこすための取組として「いじめストップ四万十子どもサミット」を開催した。 ・「いじめストップ四万十子どもサミット」で採択された「サミット宣言」を啓発するため、「啓発ポスター」及び「しおり」を作製し、各学校、児童生徒に配付した。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県山の学習支援事業（6校） ・特別支援教育支援員配置（14校） ・学校図書館支援員配置（5校） ・児童生徒支援員配置（4校） ・中学校体育大会出場補助（8校） ・放課後学習支援事業（3校） <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	4
		4		

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
3 管理・執行を教育長に委任する事務		②教育条件（環境）の整備	<p><施設整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場改築事業 改築（小学校2校、中学校2校） ・屋内運動場耐震化事業 耐震補強設計（中学校1校） ・非構造部材耐震化事業 （小学校1校） ・スクールミールぐどう新築工事 <p><学校安全></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールガードリーダー5名を配置し、児童生徒の登下校の安全確保に努めた。 ・小学校新1年生全員に防犯ブザーを配布し、児童の安全確保に配慮した。 <p>～その他「事務報告書」参照～</p>	4
		③学校給食の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食（中村地域）の実施 平成28年4月からの小中学校完全給食に向けたスクールミールぐどう新築工事 ・学校給食センター（スクールミールひがしやま・なかむらみなみ）調理及び配送業務委託の締結（H24.4.1～H27.3.31） ・西土佐地域（スクールミールにしとさ）は直営方式での調理及び配送業務 ・給食食材の地産地消の推進 <p>～その他「事務報告書」参照～</p>	4
		④その他学校教育に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校再編計画に基づく関係者との協議（2地区） ・補導活動の実施 ・校内研の充実及び支援 ・教育相談の充実 ・各種教育研究大会の開催 ・西土佐分校への支援 <p>～その他「事務報告書」参照～</p>	3
	(2) 生涯学習に関すること	①芸術文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回市民大学の開催（8/28～9/27） ・第11回文化祭の開催（10/1～11/30） ・第57回美術展の開催（11/19～25） ・シルバー教室の開催 10講座 ・中国語講座の実施 月4回程度 ・四万十川国際音楽祭2015の開催 （5月～3月） ・四万十川こども演劇祭2015の開催（6/2～3/4） ・ふれあいホール自主事業の実施 4回 ・子ども読書活動の推進 ・ブックスタートの開催 ・図書館利用率の引き上げ ・郷土資料館の利用促進のための環境整備 ・郷土資料館の展示資料の充実 <p>～その他「事務報告書」参照～</p>	4

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
		②青少年健全育成	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成四万十市民会議への支援 ・放課後児童健全育成事業の実施 8校 ・放課後子ども教室等の実施 8校 ・家庭教育支援基盤形成事業の実施 8事業 ・学童保育施設の管理運営 ・第10回四万十市成人式の開催 (1/3) ・少年補導センターの運営と街頭補導の実施 <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	3
		③社会教育関係団体及び施設の管理と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・四万十市連合婦人会活動への支援 ・西土佐連合青年団への支援 ・西土佐体育協会への支援 ・西土佐地区人権教育研究協議会への支援 ・分館活動への支援 (12分館) ・婦人・高齢者学級委託事業 6学級開催 ・四万十楽舎生涯学習委託事業 ・人権啓発事業の実施 12分館地区別学習会 人権フェスティバル ・西土佐ふれあいホールの管理運営 ・指定管理者 (文化センター、玉姫さくら館他) の継続 ・指定管理者 (図書館) の選定 <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	4
		④文化財の保護活用	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財試掘調査・遺物整理 ・四万十川の文化的景観保全 整備活用計画作成 くろそん手帳活用 サイクルガイド養成講座 黒尊川生態調査・黒尊川環境モデル調査 ・文化財保護・指定・管理 ・小学校出前事業の実施 	4
		⑤社会体育施設の管理と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 (安並運動公園体育施設等) の運営継続 利用人数161,107人 <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	4

大項目	中項目	小項目	取り組みの概要	評価
		⑥社会体育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四万十川ウルトラマラソンの開催 (10/18)2,184人 ・ 四万十川リバーサイドフルウォークの開催 (4/4～4/5)249人 ・ スポーツ推進委員 (23人) の研修の実施 ・ いきいきクラブの開催 (5月～3月) 31回 1,622人 ・ スポーツ教室の開催 (テニス教室20回 354人・シュノーケリング教室 19人・スポレクチャレンジフェスタ2回 58人) ・ 新体力テスト実施 64人 ・ 第11回市民総合体育祭 28団体 2,108人 (9/1～1/24) ・ 市民ハイキング (6/21 33人、11/29 30人) ・ 第47回読売中村ロードレース (12/23) 339人 ・ 第11回市スポーツ賞の表彰 (3/6) (個人44、団体7、特別賞個人2) ・ 学校開放事業 31施設 37,244人 ・ 第25回西土佐駅伝大会 17チーム 102人 <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	4
		⑦その他生涯学習に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育委員会・公民館運営審議会 4回 ・ 文化財保護審議会 ・ 四万十市スポーツ推進委員会 2回 中村・西土佐部会 5回 ・ 図書館協議会 2回 ・ 資料館運営協議会 2回 <p style="text-align: center;">～その他「事務報告書」参照～</p>	3

《評価の目安》

評価ポイント	評価の目安
4	達成しているといえるもの
3	概ね達成しているといえるもの
2	あまり達成しているとはいえないもの
1	達成しているといえないもの

2 自己点検・評価に対する意見（学識経験者の知見）

評価者名	大 林 郁 男
<p>平成28年度教育委員会の自己点検・評価については概ね妥当なものと判断します。</p> <p>昨年の評価と比較しますと、評価4が評価項目の追加などにより昨年の17項目から18項目に増えており事務的には順調な推移ではないかと考えます。</p> <p>項目別にみると、大項目 [3.管理執行を教育長に委任する事務] の(1)学校教育に関することのうち、①教育内容・体制の充実が、昨年の3から4に評価が上がっています。その内容として学力向上対策などの取り組みが細かに記載されており、平成27年度はそれなりの成果があったものと評価します。</p> <p>また資料の事務報告書を拝見しますと、学校教育関係の、前年のいじめ防止条例の制定に続いての「いじめストップ四万十子どもサミット」開催などがあり、継続した取り組みが行われていることは大いに評価したいと考えます。また③学校給食の充実についても中学校給食が順調に実施されたことは同様に評価します。</p> <p>尚、学校の現状について資料の数値をみますと、今後2-3年で学校運営が厳しくなると予想される学校がいくつか出ています。こういった極小規模の学校運営対策に早めに取り組まれるよう要望しておきます。</p> <p>生涯学習関連では、前年に開館した図書館西土佐分館の活動が記載されるようになり、本庁図書館に近い取り組みがなされつつあることが伺えます。今後もより一層の積極的活用が進むことを期待します。</p> <p>今後も教育委員会の現在の取り組み内容が停滞や後退することなく、より良い成果が得られるよう積極的に取り組みされることを要望として付加して終わります。</p>	

評価者名	阿 部 統 洋
<p>平成28年度 教育委員会の自己点検・評価については、各項目とも概ね妥当なものであると判断します。</p> <p>1 教育委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問について、以前は市内の小中学校を何年かに分けての実施でしたが、数年前からは毎年度全ての学校を訪問し状況把握や意見交換を行っているようですので今後も各学校との意思疎通や情報共有等の必要性からも全校訪問を維持してほしいと考えます。 <p>2 教育内容、体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上対策について、高知県教育版地域アクションプラン等の活用や授業改善、各学校の主体的、自立的な取り組みを支援することによる学校力、授業力の向上が、特に小学生の学力で全教科全国平均を上回る結果に繋がったものと考え、評価を1ポイント上げたことについて充分理解できます。 ・いじめ防止対策 <p>一般的ないじめの定義として力の差・相手に対して意識的に苦悩を与える、まわりの人間集団が大きく関わり影響すると言われていています。この難しい問題について学校現場任せではない教育委員会や自治体の取り組みが問われるところだと思えます。四万十市は、いじめ防止推進事業として、対策連絡協議会の設置、「いじめストップ四万十子どもサミット」の開催、サミット宣言の啓発など一定の取り組みをされており評価できます。また、大切なことは予防ですから会議の形骸化や、開催する行事が一過性のイベントとならないよう今後の活動も充実させてほしいと思えます。</p> <p>3 生涯学習に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々が生涯にわたり主体的に続ける学習活動で、学校教育もその一部といわれている生涯学習について、四万十市も芸術、文化、スポーツ、青少年育成、社会教育関係などその取り組みは多岐にわたっています。全国規模のスポーツイベントから各地域や団体等の学習活動まで細かな支援体制がとれているものと評価できますので、今後、この項目の拡充はあっても縮小がないことを期待しています。 	

